

環境だより

地球温暖化対策版 6号

発行日：平成 22 年 5 月 14 日

発行元：住民課

猿払村地球温暖化対策地域協議会

活動報告

平成 22 年度における猿払村地球温暖化対策地域協議会（以下「地域協議会」という。）の事業計画が決まりました。

内容は、「猿払村地球温暖化対策地域推進計画」の施策体系に基づいたものとなっており、排出者全体に対する意識付けを主とした啓発事業を中心に事業展開を進める計画となっています。

また、各部会においては、分野毎に活動テーマを設定し、地域協議会と連携しながら温室効果ガスの排出削減に向けた勉強会を継続し、それぞれの活動テーマに沿った形で取組んでいきます。

なお、削減目標数値達成（住民一人当たり 2.29 t/CO₂）に少しでも近づけるためにも、排出者のみなさん（住民・事業者）のご協力をよろしくお願いいたします。

主な事業内容は、下記のとおりとなっています。

1. 地域協議会の取組み

住民のみなさんへのアンケート調査については、改めて回覧等を通して、協力をお願いをさせていただきます。

平成22年度猿払村地球温暖化対策地域協議会事業計画	
時期	取組内容
4月	○第1回猿払村地球温暖化対策地域協議会開催 ・報告事項:各部長選任結果及び活動テーマについて ・協議事項:平成22年度地球温暖化対策普及啓発推進事業について
	○地球温暖化防止啓発セミナー開催（対象者：鬼志別小学校）
	○活動広報誌（回覧）発行
5月	○1回目ファミリーエコ実態調査（調査方法：アンケート方式・対象：家庭）
	○地球温暖化防止啓発セミナー開催 （対象者：知来別小学校・浜鬼志別小学校・拓心中学校）
6月	○地球温暖化防止啓発標語募集（対象者：村内小中学生）
8月	○第2回猿払村地球温暖化対策地域協議会開催 （地球温暖化防止啓発標語審査他）
	○地球温暖化防止啓発事業所訪問実施（対象：村内事業所）
9月	○活動広報誌（回覧）発行
10月	○2回目ファミリーエコ実態調査（調査方法：アンケート方式・対象：家庭）
11月	○第3回猿払村地球温暖化対策地域協議会開催 ・協議事項:次年度取組事業について （ファミリーエコ実態調査結果報告等）
	○活動広報誌（回覧）発行
12月	○活動広報誌（回覧）発行

2. 部会の取組み

平成 22 年 4 月 27 日（火）に開催した第 1 回地域協議会の会議において、各部長から今年度の活動テーマが報告されました。

今後、各部会は活動テーマに基づき、継続的に勉強会が行われ、その成果が地域と一体となった取組となるよう期待されています。

活動内容等は、下記のとおりです。

平成22年度 各部会活動テーマ		
部 会 名 等		活動テーマ
省エネルギー部会	部会長 三浦規光 書記 金子貴志	『街灯のLED導入』
酪農系バイオマス部会	部会長 井上勝敏 書記 高橋義昭	『堆肥から発生する臭いとCO ₂ 等について』
グリーンエネルギー部会	部会長 天野健一 書記 福永英一	『住宅版エコポイント制度の情報収集と活用』
ごみ減量化部会	部会長 片桐紀子 書記 佐藤栄治	『未定』 (村のごみ処理施設等の見学後に決定)
林業系バイオマス部会	部会長 小山内和男 書記 笠井幹哉	『現状把握』
水産系バイオマス部会	部会長 櫻井信之 書記 伊藤浩一	『ほたて貝殻によるCO ₂ 削減効果について』

平成 21 年度地域バイオマス利活用に係る事業可能性調査

- ◎事業目的：地球温暖化対策の一環として、猿払村の基幹産業から多量に発生する産業廃棄物である『ほたてのウロ』や『牛糞尿』をエネルギーとして有効利用する方策について調査を行いました。
- ◎調査内容：①バイオマス資源の検討→②実証試験→③高温高圧処理システムの検討→④事業性の検討事業化モデルの構築→⑤施設整備計画・維持管理計画
- ◎調査結果：成果データは、猿払村ホームページ等を通して、情報提供を行っていきます。
(ホームページへの情報提供については、只今、準備中)
- ◎成果の利活用：今回の調査だけでは、即事業化に結び付くまでの調査データとはなっていませんが、関係者の方々の今後の資源の循環利用やCO₂の排出削減を図る際の活用又は参考にしていただければと考えています。

(※興味のある方又は詳細を知りたい方は、住民課までお問い合わせください。2-3133)



このマークは、地球温暖化の原因となっている二酸化炭素 (CO₂) 排出削減に向けて、地域のみなさんの実践的な行動を喚起する目的で作られた猿払村のオリジナルロゴマークです。

猿払村が目標値として掲げている、住民一人当たり CO₂ 10%削減にみなさんもチャレンジし、地球にやさしい環境づくりを目指しましょう。